

事業所名

重症児デイサービス 大きな樹

支援プログラム

作成日

2025 年

4 月

1 日

法人（事業所）理念		子ども一人ひとりの幸せが私たちの願いです。私たちはお子様の個性を尊重し、お子様とご家族の日常をサポートさせていただきます。									
支援方針		お子様がわくわくできる遊びや運動を取り入れます。お子様の主体性を大切に、笑顔をはぐくみます。第二の我が家として安心して楽しく過ごせる場所を目指します。保護者様同士、また保護者様とスタッフが気軽にコミュニケーションを取れる環境作りに努めます。									
営業時間		9 時	0 分	から	18 時	0 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし	
		支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	日々の検温やバイタルチェックに加え、一人ひとりのお子様の状態に応じて食事、睡眠、排泄、更衣などの日常生活に必要な基本的動作の支援を行います。お子様が安全かつ快適に過ごせる環境を調整します。協力動作等を促したり日常生活動作の習得を目指し、練習を重ねます。医療的ケア児への支援を安全に行っていきます。									
	運動・感覚	個々の特性を活かしながら五感を意識し、少しでも出来ることに挑戦できるように支援します。感覚遊びやリトミック等感覚に働きかける遊びを通して様々な経験を重ねることで、身体と心の成長発達を促します。医療的ケア児等には朝の会や活動前にストレッチ、マッサージや喀痰ケアなどを行い、心身ともにリラックスして参加できるように努めます。									
	認知・行動	遊びや日々の過ごし方の中で、言語や動作、数字や季節などの理解につながるように支援します。認知機能（記憶、判断、思考など）の発達を促します。									
	言語 コミュニケーション	遊びを通して、言葉だけではなく様々な表現、動作、視線、発声の仕方等、自分の気持ちを表現できるよう、また意思の疎通が取れるように支援をします。その気持ちを受け止めて共感し予測して代弁することで、気持ちの成長を促します。									
	人間関係 社会性	集団療育を通してお友達やスタッフとの関わり方や他者との関わり方を学び、人と関わることの楽しさを感じて頂けるように支援します。お友達や外出先等で出会う様々な人との関わりを通して色々な経験を積み、社会性を培えるよう支援します。									
家族支援		保護者様同士、また保護者様とスタッフが気軽にコミュニケーションを取れる環境作りに努めます。また、保護者様からの相談に親身に寄り添い適切な支援を行います。				移行支援		ご本人と保護者様のご意向により、保育園、支援学校、小学校への移行支援を行うために相談支援専門員や関係機関との情報共有を行います。			
地域支援・地域連携		主治医や相談支援専門員、訪問看護ステーションなどと情報を共有します。相談支援事業所や障害福祉サービス事業所との連携を行います。				職員の質の向上		日々の支援後のミーティングで改善点、反省点などの話し合いを行います。職員は内部、外部への研修会や勉強会に参加します。毎月1回定例会議を実施します。			
主な行事等		毎月のお誕生日会、創作活動、水遊び、お出かけ、季節の行事（お正月、節分、雛祭り、お花見、こどもの日、七夕、夏祭り、お月見、ハロウィン、クリスマス会等）などを行います。また、季節に合ったイベントや屋外活動も行います。									